

令和2年（2020年）6月18日

札幌市立旭小学校

保護者の皆様

家庭数配付

札幌市立旭小学校

校長 吉田 信興

カラスへの注意喚起について

日頃より、本校の教育活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。通常登校が今週から始まり、子どもたちは何事にも前向きに取り組む素晴らしい姿勢で学校生活を送っております。

さて、コロナウイルス対策とともに、カラスに対する警戒も、昨年同様必要になってきております。本日朝、職員1名と児童1名が、それぞれ歩道上、歩道橋上でカラスに頭を足で蹴られたという報告を受けました。怪我等はありませんでしたが、いずれも昨年と同じカラスによるものと思われまます。また、教材園側（校舎南側）でも別のカラスによる本校職員への威嚇飛行が見られており、こちらも昨年同様です。

区役所等、関係各所への協力依頼を行ったところですが、本校としても今後しばらく以下のような対応とし、子どもたちにも学級で指導しております。ご家庭におかれましてもご理解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。

- ◎ 特に歩道橋付近を通学路としている黄色コースとピンクコースのお子さんは、帽子を着用できるよう、ご検討ください。（これまでの報告で、カラスは頭部以外に触れてきません）
- ◎ 他のコースのお子さんも、できる限り帽子着用が望ましいです。
- ◎ 親ガラスの捕獲は、行政に伝えたところ不可能とのことでしたが、子ガラスを木の低い位置等に見かけた場合は、捕獲できる可能性があり、捕獲できれば併せて親ガラスを遠ざけることができるかもしれないとのことなので、見かけた際には直接札幌市コールセンター（222-4894）へご連絡ください。
- ◎ 教材園植物への水やりの際には、体育帽子をかぶり、カラスに気をつけるよう指導を行いました。

※ キツネも断続的に校地内に現れています。コロナ対策同様、手洗いうがいを行うことや、近づかないことを改めて子どもたちと確認しました。

（この文書に関する問い合わせ先…教頭 小松孝昭 811-4148）